

# 学習課題(中学校1年生)



## 【社会】

### <学習内容> 東アジアの中の倭（日本）

東アジアとのかかわりを通して、日本列島には、どのようにクニが出来て、勢力を広げたのか、調べたことや考えたことを取組シートやノートにまとめてみましょう。

### <取り組み方>

- (1) 教科書 P24～25「タイムトラベル①②」を見て、縄文時代と弥生時代の共通点や変化した点を書き出してみよう。
- (2) 日本列島の各地にあった国々がどのようにまとまっていったのか、教科書 P28～29 を参考にまとめてみよう。
- (3) ヤマト王権<sup>おうけん</sup>がどのように勢力を拡大していったのか、教科書 P30～31 を参考にまとめてみよう。

### <学習のヒント>

- (1) 書き出す際は、衣食住に着目してみるとよいと思います。また、なぜそのような共通点や相違点が見られたのか、教科書 P26～27 を参考にしながら理由を考えてみましょう。
- (2) 中国の歴史書である『漢書』<sup>かんじょ</sup>、『後漢書』<sup>ごかんじょ</sup>、『魏志』<sup>ぎし</sup> 倭人伝の内容を参考に、当時の日本の状況や中国との関わりについて調べてみましょう。
- (3) 「鉄」が果たした役割について考えてみるとよいと思います。例えば、「ヤマト王権<sup>おうけん</sup>は鉄をどこから入手していたのか」、「鉄をどのように用いていたのか」などを調べてみましょう。